

外国語学部 国際関係学科 教育における三つの方針

学位授与方針 [学士 (国際関係学)]

■ 知識・理解

- 人間と「自然・環境」「思想・文化」「地域社会」「国際社会」「歴史」との関係性の総合的な理解、環境問題に関する正しい知識など、21世紀の市民として必要な教養を身につけている。【総合的知識・理解】
- 国際政治経済問題、あるいはアジア太平洋地域の政治外交など幅広く社会科学分野についての専門的知識を有し、個々の地域が持つ文化の特性について理解している。【専門分野の知識・理解】

■ 技能

- 社会科学の立場から、自分の力で、情報の収集・分析や調査をすることができる。【専門分野のスキル】
- 情報社会における情報及び情報システム、インターネットの特性を理解し、それらを活用する技能を身につけている。【情報活用能力】
- 自然現象や社会的事象に関する量的調査の基本的な考え方と分析技法を身につけている。【数量的スキル】
- 知的会話が円滑に行え、学術論文などを辞書を使ってほぼ完全に理解できる英語力を身につけている。【英語力】
- 中国語もしくは朝鮮語を用い、自分の考えを口頭表現や文章表現によつて的確に伝えることができ、日常的なニーズを満たす程度の読解力、聴解力を身につけている。【その他言語力】

■ 思考・判断・表現

- 世界が抱える諸問題について、国際関係学固有の世界認識に基づき考察し、その解決策を探求できる。【課題発見・分析・解決力】
- 他者の意見も尊重しながら、自己の意見を確立し、明確に表現できる。【プレゼンテーション力】

■ 関心・意欲・態度

- 国際人に求められる倫理観を身につけ、英語力を生かして、世界を舞台に活躍・貢献するという明確な目的意識と行動する意欲を持っている。【実践力 (チャレンジ力)】
- 自分自身で心身の健康の保持増進を行うことができる。【自己管理能力1】
- 「人間全般」や自分自身についての省察を深め、自らの持つ可能性を見出し、将来のキャリア構築に向けて積極的・主体的に準備行動ができる。【自己管理能力2】
- 卒業後も、世界の文化・社会等に対する関心を深め、学ぼうとする意欲を持つことができる。【生涯学習力】
- 文化的多様性に配慮しながら他者と円滑にコミュニケーションする力を身につけ、協力的に目標を達成することができる。【コミュニケーション力】

教育課程編成・実施方針

国際関係学科では、教育目標を達成するため、以下の方針に基づき、教育課程を編成し実施する。

- 「基盤教育科目」から40単位以上、「専門教育科目」から76単位以上、「自由選択科目」から8単位を修得する。
- 「基盤教育科目」は、卒業後の生き方や社会での活躍を支える人間性・主体性・社会性の育成を目的とする科目群とする。「教養教育科目」から8単位以上、「情報教育科目」から2単位以上、「外国語教育科目」から英語8単位以上、中国語または朝鮮語8単位以上を修得する。
- 「専門教育科目」は、国際関係と地域研究の発展的な知識と、英語を中心に優れた語学力を兼ね備え、グローバルな視野に立って活躍できる国際人の養成を目的として、「外国語科目」「専門基礎科目」「専門科目」「演習科目」の4つの科目群で構成する。
 - 外国語科目
知的会話が円滑に行うことができ、学術論文などをほぼ完全に理解できる英語力を身につけることができるようにするため、英語科目12科目14単位を必修とする。
 - 専門基礎科目
国際関係という学問の概要、争点、理論等を体系的、包括的に身につける科目4科目8単位を配置し必修とする。
また、東アジアの地域研究の基礎を身につける科目3科目を配置する。2科目4単位以上を修得する。加えて、社会科学の立場から、自分の力で、情報の収集・分析や調査をすることができる力も養う。
 - 専門科目
「専門基礎科目」で学んだ知識と能力をいっそう広げ発展させる科目群である。1年次に「専門基礎科目」を補う科目を置き、2年次以降に地域研究科目で構成するA群、国際関係科目で構成するB群を置く。学生は自己の関心にあわせて選択し、38単位以上を履修する。

□ 演習科目

「専門科目」で養う知識と能力の定着とともに、国際関係という学問の固有の方法と世界観に立脚して、自分の力で課題を発見し解決する能力を、プレゼンテーション能力、他者と協働する力、社会に働きかける実践力、コミュニケーション能力とともに開発することを目的とする科目群である。1年次から4年次の各年次に演習科目6科目12単位を配置し、必修とする。

- 「自由選択科目」は、海外の大学で履修した科目を認定するための科目、専門科目を補うための科目、第二外国語を補うための科目から構成されている。8単位を履修する。

入学者受入れ方針

国際関係学科では、次のような学生を求めています。

- 国際関係の分野に関心を持ち、英語および中国語・朝鮮語などを用いてグローバル化した社会での活躍を目指す学生